

都築電気、「ジャフコ SV8 ファンド」への出資を決定

～新たな協業先・投資先の発掘によるオファリングサービスの強化、事業機会の創出を加速～

都築電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：吉田 克之、以下「当社」）はジャフコ グループ株式会社（本社：東京都港区、取締役社長：三好 啓介、以下「ジャフコ」）が設立する投資ファンド「ジャフコ SV8 投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）に対し、LP 出資契約を締結しました。

本ファンドへの出資を通して、ジャフコおよびその投資先企業との関係構築を図り、市場・技術情報の獲得、先端技術や製品・サービスの活用、新たな協業先・投資先の発掘により、当社の提供価値の向上および事業機会の創出につなげてまいります。

■ 背景

当社は、2027年3月期より中期経営計画「Trust & Challenge 2029」を開始し、成長フェーズや目的に応じた多層的な投資手法を活用しながら、400億円規模の戦略投資を通じて非連続な成長機会を取り込み、インオーガニック成長を実現することを重要な挑戦のひとつに位置付けています。

ジャフコは、豊富な投資実績を持つ国内有数のベンチャーキャピタル^{*1}であり、多くの投資先スタートアップ企業に対し事業展開や資金提供を支援しているほか、ファンド出資者が求めるスタートアップ企業との協業機会創出についても様々な取り組みを行っています。ベンチャー投資に加えてバイアウト投資も展開しており、革新的な技術・サービスの創造にコミットしています。

当社は今回の出資を通じて、ジャフコやその投資先である企業との関係構築を図り、AI、Deep Tech、DX など様々な分野における市場・技術情報の獲得を進めるとともに、先端技術や製品・サービスを通じたオファリングサービス^{*2}の強化を図ります。さらに、投資に関する知見・ノウハウの蓄積および新たな協業先・投資先の発掘により、事業機会の創出を推進してまいります。

*¹ ベンチャーキャピタルとは、高い成長が予想される未上場の新興企業（スタートアップ企業）等に対して出資を行う投資会社のことを指します。

*² オファリングサービスとは、製品やサービス、ノウハウなどをパッケージ化してお客様に提供するビジネスモデルです。

■ 本ファンドの概要

ファンド名	ジャフコ SV8 投資事業有限責任組合
運用会社	ジャフコ グループ株式会社
投資先	AI 領域、Deep Tech 領域、DX 領域など

■ ジャフコ グループ株式会社 概要

会社名	ジャフコ グループ株式会社
代表者	取締役社長 三好 啓介
所在地	東京都港区虎ノ門 1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー24 階
設立	1973年4月

■ 都築電気株式会社について

都築電気は、パーパス「人と知と技術で、可能性に満ちた“余白”を、ともに。」を掲げ、テクノロジーによりお客様の事業運営と変革、そして新たな挑戦を支える企業です。システムとネットワークの両領域において、企画提案・導入・運用まで一貫したサービス提供を行っています。

私たちは 1932 年の創業より、各社が持つ文化や背景を深く理解し、お客様の現場とともに未来を見据えた価値を創出することを強みとしてきました。今後もグループ一体となり、お客様の発展と豊かな社会の実現に貢献します。

企業サイト: <https://www.tsuzuki.co.jp/>

製品サイト : <https://tsuzuki.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

都築電気株式会社 経営企画室 春名・西田・熊谷

TEL : 050-3684-7780 E-mail : pr@tsuzuki.co.jp

* 記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

* プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後、予告なしに変更されることがございますのでご了承ください。